

がんゲノム解析のための次世代シーケンサー講習

— 平成 30 年度 新ニーズに対応する鹿児島大学がんプロ養成プラン —

主催；鹿児島大学病院腫瘍センター・鹿児島大学大学院 腫瘍学講座 病理学分野

受講対象者

稀少癌や原発不明癌の診療や研究に関わる医療職や大学院生

とくに、がんゲノム解析のために必要な高度の知識と技術を習得したい臨床検査技師など

受講条件

- ・ 稀少がん診療に関わる上でがんゲノム解析を必要とする学生(学士、修士課程、博士課程は問わない)
- ・ がんゲノム解析に関わる医師、薬剤師など
- ・ 現在または過去に病理関連業務に従事した経験を有する臨床検査技師
- ・ 細胞検査士または認定臨床染色体遺伝子検査師といった認定資格を有し、現在または過去に業務に従事した経験を有する臨床検査技師など

募集人数

若干名 (6名程度)

応募者多数の場合、応募者の経歴から選考させていただきます

応募締め切り

2019年2月4日(月)

応募方法

お名前と電話番号およびメールアドレスを記載し、現在のご所属と職務内容がわかる履歴書または職務経歴書をお問い合わせ先アドレスまでメールにてお送りください。履歴書・職務経歴書の書式は問いません。

日程

2月19日(火)～2月22日(金)

講習会場

鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス

鹿児島大学医歯学総合研究科棟2

2階 腫瘍学講座 病理学分野

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号

講習料

無料 (宿泊費、移動費は参加者負担)

内容・目的

講義実習内容

がんゲノム、特に病理検体から次世代シーケンサーを使用し網羅的遺伝子解析を行うための講義ならび実技研修

目的

国民のがんに対する関心、なかでも**がんゲノム医療**に対する意識は高まっています。しかし、このようながんゲノム解析には高度な専門知識と技術が要求され、その専門家、技術者、また指導者の育成は喫緊の課題です。このような観点から、がんゲノム解析を理解し臨床に反映しうる医療者を目指される方や、特に次世代シーケンサー（NGS）をオペレーティングできる技術者を目指される方のために本インテンシブコースを企画しました。

本コースの中では、とくにゲノム解析のための NGS オペレーティングと検体取扱いに特化した高度先進的知識と技術を習得していただくことが特徴です。

日程

	2/19(火) 1日目	2/20(水) 2日目	2/21(木) 3日目	2/22(金) 4日目
7:00				
8:00				
9:00	講義 検体処理概論	実技講習 Librray作成	講義 パネル検査について	講義 病理総論
10:00	実技講習		実技 データ転送	
11:00	実技講習 DNA抽出	休憩		講義 がんゲノム医療
12:00			終了	
13:00	休憩	休憩		
14:00	実技講習 DNA抽出	実技講習 Librray作成	講義・実技 データ解釈	
15:00	実技講習 rtPCR QC		講義 バイオインフォマティクス	
16:00	rtPCR QC結果確認・講義	実技講習 NGS操作	Cancer genomic Board見学	
17:00	Cancer genomic Board見学		終了	
18:00	終了			
19:00		終了		
20:00				

当日の進行状況によって予定が変更されることがあります

持ち物

外部ネットワークに接続が可能でエクセルシートを開くことができ USB メモリ接続可能な端末

問い合わせ先

鹿児島大学大学院 腫瘍学講座病理学分野

担当 赤羽 099-275-5263 t-akah@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp

事務局：鹿児島大学医歯学総合研究科臨床腫瘍学講座（事務担当 099-275-6871）